学校番号	320

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅱ	2	2	教科書 be English Logic and Expression Ⅱ Clear 副教材 be English Logic and Expression Ⅱ Clear Grammar Book

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書に書かれたポイントを押さえ、実践的に使えるように繰り返し復習する。
総合英語Ⅰで繰り返し教えたSV（主語動詞）の形を意識する。
少しずつ英作文をかけるようになっていこう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・発音、リズム、イントネーション、音声変化に慣れ、短い発話をほぼ正確に聞き取ることができる。 ・100～120wpm 程度の速さの日常生活での話題や・簡単な説明や指示を理解することができる。	・簡単な説明文を理解し、図や表から情報を得ることができる。	・日常生活での出来事について説明したり、要件を伝えたりすることができる。	・日常生活に関連した話題について、事前の準備やメモがあれば、聞き手を混乱させないように１分程度のスピーチをすることができる。	・身近な話題について、自分の意見を、つなぎ語やフレーズを活用したまとまりのある段落ひとつで書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解したり，技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で，自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson1 Lesson2	聞くこと	a: 聞き取りにくい音の構造を知ることでリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材を活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （発表）	a: 英語の時制（現在・過去・未来）、完了形、不定詞、動名詞を正確に活用する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: 他の生徒の発表を参考にして自分の発表の精度を上げるよう努める	プレゼンテーション
		読むこと	a: 英語の時制（現在・過去・未来）、完了形、不定詞、動名詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 英語の時制（現在・過去・未来）、完了形、不定詞、動名詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・ 文法問題）
	中間考査			
	Lesson3 Lesson4	聞くこと	a: 聞き取った音と英文の意味を照合して意味のある英文を聞き取れるようにする b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材を活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （発表）	a: 英語の助動詞、分詞（現在・過去）を正確に活用する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: ペアワークを通して協力して学習に取り組むよう努める	スピーキング テスト
		読むこと	a: 英語の助動詞、分詞（現在・過去）を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 英語の助動詞、分詞（現在・過去を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・ 文法問題）
	期末考査			
2 学期	Lesson5 Lesson6	聞くこと	a: 音のつながりに関する知識をもとにリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材を活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （やりとり）	a: 適切な形容詞句、関係代名詞、関係副詞を用いることができる b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: 他の生徒の発表を参考にして自分の発表の精度を上げるよう努める	プレゼンテーション
		読むこと	a: 適切な形容詞句、関係代名詞、関係副詞を用いることができる b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）

		書くこと	a: 適切な形容詞句、関係代名詞、関係副詞を用いることができる。 b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・ 文法問題）
	中間考査			
	Lesson7 Lesson8	聞くこと	a: 音のつながりに関する知識をもとにリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材を活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （やりとり）	a: 適切な副詞、不定詞句を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: ペアワークを通して協力して学習に取り組むよう努める	スピーキング テスト
		読むこと	a: 適切な副詞、不定詞句を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 適切な副詞、不定詞句を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・ 文法問題）
	期末考査			
3 学期	Lesson9 Lesson10	聞くこと	a: 英語を聞きながらメモを上手にとる方法を見つけてリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材を活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （発表）	a: 適切な副詞節、比較を使った表現を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な会話のための表現を考える c: ペアワークを通して協力して学習に取り組むよう努める	スピーキング テスト
		読むこと	a: 適切な副詞節、比較を使った表現を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 適切な副詞節、比較を使った表現を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・ 文法問題）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度